

平成29年度 森林の育成（基礎B「造林・育林」） 研修実施状況

平成29年9月5日～6日の2日間、研修生32名を迎えて森林の育成(基礎B「造林・育林」)の現地研修を「筑波山複層林試験地」、「様々な苗サイズに適応した下刈り技術の開発」試験地、「コンテナで育苗したエリートツリーの植栽試験地等」で実施しました。

筑波山複層林試験地 (石岡市小幡横道国有林223た1林小班他)

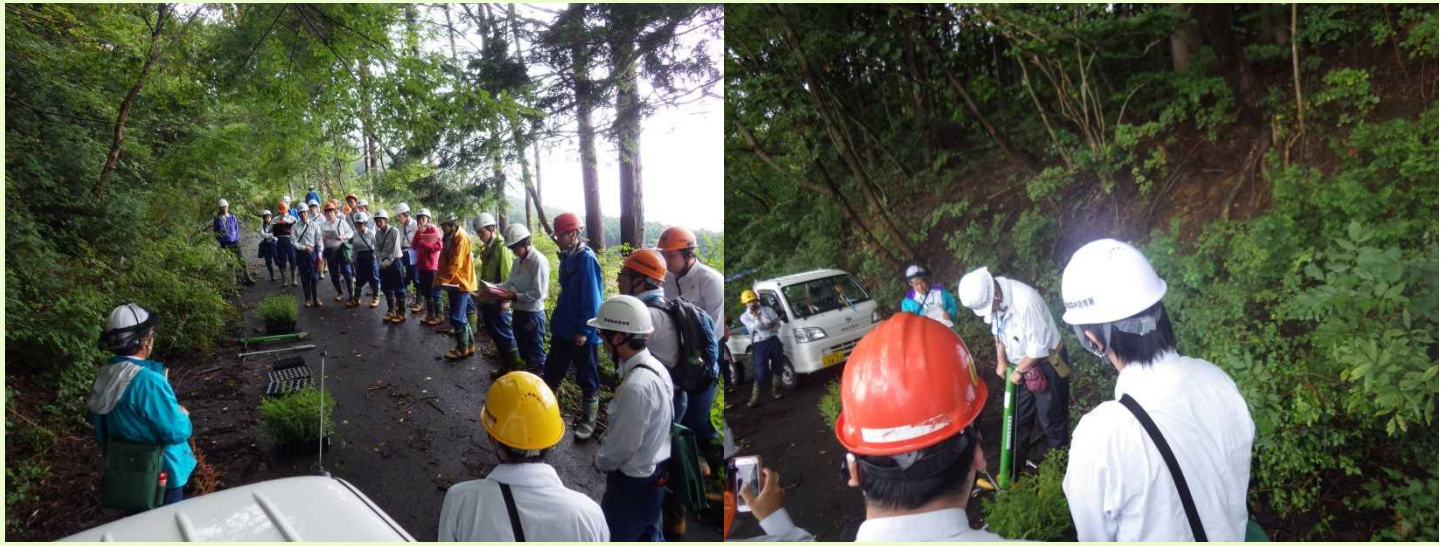


筑波山複層林試験地では、長期育成循環施業内では平成17年から5年実施した夏下刈り、冬下刈り試験地で林況、成長状況を確認し、保育作業についての討議を行いました。



様々な苗サイズに抵抗した下刈り技術の開発試験地

(桜川市木植天岳良国有林238よ林小班内)



無下刈り区域で植栽木と草本類の競合状態調査(C1からC4)の実習を行いました。



競合状態C2と判定



コウヨウザン植栽実証試験地・林木育種センター

(日上市十王町高原 小松沢国有林1186と林小班内)

実証試験地では、林木育種センターの担当者から試験の概要説明やコウヨウザンの原産地、材質、成長特徴等の説明を受け、疑問点の質問や実際に植林された苗木の状況調査を行いました。

